

「科学雑誌で学ぶ日本語 II」練習問題 1

木下大輔

2022 年 05 月 04 日

注意事項

- この練習問題は、解答を提出しても提出しなくてもどちらでも構いません。
- 提出された練習問題の解答は、宿題のときと同じように、丁寧に添削して推敲した結果を返却します。
- この練習問題の内容も期末試験に出題されるかもしれないので、提出しない場合でも、単語の意味を調べたり、作文の練習をしておくこと。

1 作文 1

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。二つの文からなる文章を作成してもらう意味は、接続詞の用法を踏まえた上で文と文の自然な接続を考えた作文してもらうことにあります。二人の会話を作ってもらうことを意図しているものではありません。

(a) 費やす (b) 耐える (c) 満たす (d) 触れる

2 作文 2

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。二つの文からなる文章を作成してもらう意味は、接続詞の用法を踏まえた上で文と文の自然な接続を考えた作文してもらうことにあります。二人の会話を作ってもらうことを意図しているものではありません。

(a) 細い (b) 細かい (c) 等しい (d) 激しい

3 作文 3

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。二つの文からなる文章を作成してもらう意味は、接続詞の用法を踏まえた上で文と文の自然な接続を考えた作文してもらうことにあります。二人の会話を作ってもらうことを意図しているものではありません。

(a) 作り出す (b) 取り出す (c) 取り組む (d) 出し合う

4 作文 4

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。二つの文からなる文章を作成してもらう意味は、接続詞の用法を踏まえた上で文と文の自然な接続を考えた作文してもらうことにあります。二人の会話を作ってもらうことを意図しているではありません。

(a) 持つ (b) 呼ぶ (c) 保つ (d) 促す

5 感想

今回、「灼熱の物理学」という文章を読みました。この文章を読んだ感想を日本語で書きなさい。興味を持ったこと、疑問に感じたこと、文章を読んで思い出したこと、など何でも自由に書いて結構です。分量は 200 字以内とします。